

カリフォルニア大学の入学者選抜について —学部1年次からの入学に注目して—

研究開発部試験環境研究部門 荒 牧 草 平

1. はじめに

本稿は、米国カリフォルニア州の州立大学であり、全米屈指の総合大学でもあるカリフォルニア大学（以下 UC と略す）の入学者選抜について、その概要を報告する。入学者選抜方法は、高校等から学部1年次への入学、他大学等からの転学、大学院への入学等により異なるが、ここでは学部1年次からの入学のみ扱う。なお UC はバークレー校を本校とし全部で8つのキャンパスを有するが、1年次からの入学者選抜はキャンパスごとでなく UC 全体で行っている。

2. UC のアドミッション・ポリシー

アドミッションにおける基本ポリシーは、カリフォルニア・マスタープランに準拠し、カリフォルニア州および住人へ奉仕することにある。UC は州の上位8分の1の学生を受け入れ、希望者が定員を超えた場合に選抜を行う。その方法は大きく2つに分かれる。1つは定員の50～75%を選抜する方法

であり、学力とその見込みに基づく。

2つ目は定員の25～50%を選抜する方法で、一定の学力基準＋教育環境や知的多様性への貢献度（特定の分野における特別な才能・活動等）に基づく。選抜の具体的な基準は年度毎・キャンパス毎に提示する。選抜が厳しいため複数のキャンパス・専攻にアプライすることが奨励される。合格者の質に関する情報はキャンパス毎に公開する。

以上がアドミッション・ポリシーの概要である。わが国のアドミッション・ポリシーに見られがちな希望する学生像等の抽象的・理念的表明と異なり、入学希望者に選抜方針や基準のポリシーを公開する文書となっている。

3. UC への入学申し込み

入学希望者は、高校のカウンセラーや UC のアドミッション・オフィスに問い合わせるか、UC の WEB サイト (www.ucop.edu/pathways) から直接ダウンロードして申込書入手する。クォーター制のキャンパス（バー

クレール校以外)の申し込み時期は、秋季入学の場合が約10ヶ月前、冬季や春季からの場合が約半年前。セメスター制を取るパークレー校は秋季入学のみ認めている。

入学申込書には、高校での成績、SAT/ACTの成績の他に、該当者はAP(アドバンスト・プレースメント)/TOEFL/IB(インターナショナル・バカロレア)等のテスト成績、および諸活動におけるアピールポイント(受賞歴、ボランティア歴等)も申告することができる。また、申告書には家族の情報(親の収入・教育歴・職業など)も記入することになっているが、これは選抜基準としてではなく、入学後に受ける奨学金等の就学資金援助の基準として使用される。この申込書に記入することで、自動的に大学提供の奨学金に申請する仕組みになっている。

入学希望者は申請時に学部でなく詳細な専攻まで決めておくことが求められる。ただし専攻数は例えばUCLAの場合で118もあるため、入学前にそこまで決められない学生も当然いる。そうした学生は専攻を無申告のまま申し込むことも可能となっている。なお複数のキャンパスへの申し込みが可能で、専攻はキャンパス毎に異なっても構わない。

4. 学費と就学資金の分担

学部生の学費は2001年度の場合、カリフォルニア州出身者が\$3,633~4,087、それ以外の者は上記プラス\$10,614であり、州外の者の学費はかなりの高額となる。ただし大学・州・政府による資金援助が充実しており、UCの学部生の約60%が平均\$9,300を受け取っている(1999年度)。大学から奨学金を受けた学生は一定の成績を維持する必要がある。わが国の奨学金は多くの場合貸与奨学金(loan)であるが、UCでは返済の必要がない、助成金(grant)や奨学金(scholarship)も用意している。米国政府は親による学費負担額をその給与や資産などに応じて決定する計算式を用意しており、UCでもそれに基づいて親の負担額を算出している。就労資格のある学生はどのキャンパスでも就労が可能であり、大学内外での就労を援助する学生雇用オフィスも用意されている。ただし学生の本分は勉学にあるため、アルバイトや学生ローンによって学費の一部を賄うことは奨励されない。

5. 入学の最低要件(minimum requirements)

入学最低要件を満たすには、「一般的な方法」「ローカルな方法」「試験のみによる方法」の3つの方法がある。「一般的な方法」と「試験のみによる方法」

は誰でも利用可能であり、たいていの生徒は「一般的な方法」を利用。「ローカルな方法」はカリフォルニア州居住者のみが利用可能。

5. 1 一般的な方法

以下に述べる「高校の履修科目要件」「試験要件」「成績要件」の3つをともに満たす必要がある。

高校での履修科目要件(カッコ内は履修期間):歴史/社会科学(2年)、英語(4年)、数学(3年;4年を推奨)、実験科学(2年;3年を推奨)、外国語(2年;3年を推奨)、「芸術」「歴史」「社会科学」「英語」「上級数学」「実験科学」「外国語」から選択(2年)。

試験要件: SAT I Reasoning Test/ACT, SAT II「ライティング」「数学1/2」, SAT II「英文学」「外国語」「科学」「ソーシャル・スタディーズ」。

成績要件: GPAは10~12年生における各科目の評定の相加平均。ただし「A=4」「B=3」「C=2」「D=1」「F=0」。大学の指定する「名誉コース」「APコース」の単位もGPAに加算可能。「A=5」「B=4」「C=3」として4単位分まで。

カテゴリ	1	2	3	~	13	14	15
GPA	2.80- 2.85	2.85- 2.89	2.90- 2.94	~	3.40- 3.44	3.45- 3.49	3.5 以上
テストスコア	4640	4384	4160	~	3152	3128	3120

テストスコア= SAT I (言語; 数学) + 2 * SAT II (英語; 数学; 他)

CA 以外居住者はカテゴリ 13 以降のみ適用

5. 2 ローカルな方法

カリフォルニア州居住者のうち10~11年生(高校1~2年生)に以下の指定科目から11単位を修得しGPAが上位4%の者が申請可能。指定科目(単位数):歴史/社会科学(1), 英語(3), 数学(3), 実験科学(1), 外国語(1), その他(2)。

結果は12年生(高校3年生)の初めに知らされ、合格者はいずれかのキャンパスへの入学を保証される(第1希望とは限らない)。ただし、合格者も「通常の入学申込」と「他の入学要件のクリア」が必要。

5. 3 試験のみによる方法

「一般的な方法」「ローカルな方法」いずれにも合わない生徒のための方法。以下のすべてを満たすことが最低要件: ACTで31点以上またはSAT Iで1400点以上, SAT IIの3科目の合計点が1760点以上, SAT IIの各科目とも530点以上。

5. 4 例外措置

大学準備の機会が十分に与えられなかったごく少数の者のうち、入学後の見込みを示しうる申請者に対しては特別の考慮が払われる。希望者はアドミッション・オフィスに直接連絡する。

5. 5 高校プロフィシェンシー試験

一般的な高校の卒業証書以外でも認められる資格：カリフォルニアのプロフィシェンシー資格 (CA 高校プロフィシェンシー試験の修了によって州教委から授与), GED (General Education Development) 資格, 他の州から授与されたプロフィシェンシー資格。

5. 6 作文能力

入学要件ではないが作文に熟達していることが必要とされる。下記のいずれかに該当すればよい：英語 (言語か文学) の AP 試験で3点以上, IB 上級試験の英語で5点以上, SAT II のライティングで680点以上, 4 または 3 学期に相当するカレッジの英作文コースで C 以上, 大学による試験で8点以上, 大学で適切な英語のコースを修了する。カリフォルニア州居住者で上記1か3を満たさない者は大学による試験を受ける。カリフォルニア州居住者以外は大学入学後に受ける。

6 選抜基準

6. 1 50～75%の学生を選抜する基準

- ・GPA とテストの点数 (ACT SAT I SAT II)
- ・最低要件を越えた履修科目の数・内容・成績
- ・下記のうち修了したコースの数および成績：名誉コース, AP コース, IB の上級コース, カレッジのコース
- ・「ローカルな方法」の該当者と見なされること
- ・高校の最終学年におけるプログラムの質 (タイプと数)
- ・志願者の中等学校で利用可能な教育機会に比した学業成績の質
- ・特定のアカデミック科目における突出した成績
- ・特定の研究分野の特別プロジェクトにおける突出した成果
- ・学業成績が最近目に見えて向上していること (GPA やコースワークの質で判断)

6. 2 25～50%の学生を選抜する基準

- ・特定の分野での特別な：才能, 達成, 受賞 (芸術 スポーツなど), スキル (外国語など), 卓越したリーダーシップ (コミュニティ・サービス, 生徒会など), 興味 (異文化研究など), キャンパスの知的活力への貢献
- ・特別なプロジェクトの実行：高校の

カリキュラム・学校行事・コミュニティ・企業などの協賛, 特定のキャンパスの特定のアカデミック・プログラムへの貢献

・志願者の生活経験や特殊な環境に照らした学業達成：障害・労働の必要性／困難な家庭環境や地域環境／難民／退役軍人

参考資料：選抜結果 (UCLA の場合)

UCLA への申請者・合格率・入学率の推移 (過去 9 年間)。年々申請者数が増加し合格率が低く (競争率が高く) なっている。この傾向と関連して退学率は減少し卒業率が高くなっている (近年では100%に近い)。入学は容易だが卒業は難しいというかつてのアメリカの大学に対するイメージとは大きく異なる。

1. UCLA への申請者数および合格率・入学率の推移

	申請者			合格者および合格率			入学者および入学率		
	a	b	b/a (%)	c	c/b (%)	c/a (%)			
1993	22,597	10,096	44.7	3,391	33.6	15.0			
1994	23,996	11,790	49.1	4,129	35.0	17.2			
1995	25,940	10,740	41.4	3,701	34.5	14.3			
1996	28,382	10,911	38.4	3,821	35.0	13.5			
1997	29,549	10,642	36.0	3,810	35.8	12.9			
1998	32,837	10,830	33.0	4,200	38.8	12.8			
1999	35,774	10,296	28.8	4,131	40.1	11.5			
2000	37,844	10,945	28.9	4,203	38.4	11.1			
2001	40,785	10,953	26.9	4,247	38.8	10.4			

2. 2000 年秋学期における UCLA 入学者と志願者の成績 (GPA)

	入学者		志願者	
	構成	合格率	(志願者/合格者)	
4.00 & Above	79.10%	60.40%	(13,799/8,340)	
3.70-3.99	14.50%	20.70%	(7,400/1,531)	
3.30-3.69	5.20%	7.10%	(7,709/546)	
3.00-3.29	0.70%	2.30%	(3,201/74)	
Below 3.00	0.50%	3.00%	(1,883/57)	
	100.00%			

3. 2000 年秋学期における UCLA 入学者と志願者の成績 (SAT I)

言語

	入学者		志願者
	の構成	合格率	(志願者/合格者)
700-800	32.90%	65.90%	(5,267/3,469)
600-690	43.10%	38.30%	(11,852/4,541)
500-590	19.50%	18.20%	(11,307/2,058)
400-490	4.50%	10.40%	(4,570/473)
Below 400	0.10%	0.70%	(996/7)
	100.00%		

数学

	入学者		志願者
	の構成	合格率	(志願者/合格者)
700-800	51.70%	54.80%	(9,951/5,451)
600-690	36.40%	28.00%	(13,738/3,842)
500-590	9.80%	13.70%	(7,496/1,029)
400-490	2.00%	8.80%	(2,445/215)
Below 400	0.10	3.00%	(362/11)
	100.00%		

4. 2000 年秋学期における UCLA 入学者と志願者の成績 (SAT II)

ライティング

	入学者		志願者
	の構成	合格率	(志願者/合格者)
700-800	38.10%	67.10%	(5,990/4,020)
600-690	37.60%	37.80%	(10,482/3,963)
500-590	18.70%	18.40%	(10,688/1,969)
400-490	5.50%	10.00%	(5,811/583)
Below 400	0.10%	1.30%	(1,021/13)
	100.00%		

数学 1

	入学者		志願者
	の構成	合格率	(志願者/合格者)
700-800	31.60%	48.30%	(3,940/1,904)
600-690	42.20%	28.70%	(8,906/2,558)
500-590	19.70%	14.90%	(7,967/1,188)
400-490	5.70%	9.40%	(3,652/343)
Below 400	0.50%	5.80%	(571/33)
	100.00%		

数学 2

	入学者		志願者
	の構成	合格率	(志願者/合格者)
700-800	67.40%	67.50%	(4,513/3,047)
600-690	24.20%	38.40%	(2,854/1,095)
500-590	7.80%	25.30%	(1,390/351)
400-490	0.60%	14.30%	(189/27)
Below 400	0.00%	18.20%	(11/2)
	100.00%		